

議 会 だ よ り

清水町

2010年(平成22年) 8月

No. 122

■発行 北海道清水町議会
■編集 清水町議会運営委員会
〒089-0192 上川郡清水町南4条2丁目
☎62-2111・3317 FAX62-5160

清水赤十字病院への

運営資金貸付条例案を可決

第5回定例会

第5回定例会は6月15日に開会、22日までの8日間を会期として開かれました。

町からは、行政報告3件が示されたほか、新設となる「清水赤十字病院運営資金貸付条例」の制定、条例の一部改正3件、8会計の補正予算等の提案があり、審議の結果、全て原案のとおり可決しました。

産業厚生常任委に 審査を付託

定 例会初日の6月15日に、清水赤十字病院に対し、運営

資金として、5000万円を限度に、4年内の期限を設けて、無利子で貸し付ける内容が盛り込まれた「清水赤十字病

院運営資金貸付条例」の制定について、町より提案があり、議会では、産業厚生常任委員会(奥秋康子委員長)に付託して審査を行いました。

清

水赤十字病院は、これまで本町に

おいて、国が定める公的医療機関としての役割を果たしてきましたが、平成20年の医療法の一部改正に伴う入院基準等の変更によって、障害者の長期入院が大幅に制限されたため、入院患者数が大きく減少して経営が悪化。同病院より、町に対して資金融資の要請があったため、町が一時的に運営資金を貸し付けし、経営改善への支援を行うものです。

同委員会の審査では、委員より、経営改善に向けた同病院の取り組み状況について質疑が

第5回定例会で議決した 条例の一部改正

清水町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

育児または家族介護を行う職員の時間外勤務等の制限。

職員の育児休業等に関する条例の一部改正

職員の育児休業制度の拡充。

清水町国民健康保険税条例の一部改正

中間所得者層の税負担軽減を図るため、国保税課税限度額の引き上げ。

- ・医療一般分 47万円→50万円
- ・後期高齢者支援金分 12万円→13万円

企業の倒産や解雇などによる離職者の保険税軽減制度の新設。

あり、それに対して町からは、「同病院では昨年6月に障害者病床数を一般病床数に切り替えたことにより、入院患者数は増加傾向にあり、4年後には経営改善ができる見通しである。また、院長をはじめ職員に町の基幹的な医療機関として、良質なサービスの提供を求めていく」との答弁がありました。

また、委員からは、「町民がより一層利用しやすい病院にしてい

くために、職員が一丸となって努力してほしい」「町の基幹病院として、これからも町民が安心して医療を受けるためには、町として一定の支援はやむを得ない」などの意見も出されました。

同委員会では6月15日・18日の2日間で審査を行い、全会一致で可決。定例会最終日の22日に委員会審査報告を行い、その後の採決でも、全会一致で条例案を可決しました。